

所長	所長補佐 (総括)	所長補佐兼 普及指導課長	所長補佐兼 愛護管理課長	課員
野田	高橋	萩原	桜井	野井 長 熊倉 池

復命書

令和4年1月ベンガルトラによる咬傷事故があった下記の特定動物飼養施設について、特定動物の新規許可申請に併せて、改善計画の実施状況について確認を行いましたので、その結果について報告します。

令和4(2022)年5月24日

動物愛護指導センター所長様

普及指導課 係長 齋藤 優子 

1 調査日時 令和4(2022)年5月24日(火)

2 調査対象 事業所名 : 那須サファリパーク
 事業所住所 : 那須郡那須町高久乙 3523
 申請者 : 株式会社東北サファリパーク那須支店
 管理責任者 : [REDACTED]
 特定動物の種類及び数 : ベンガルトラ 7頭 (飼養頭数は2頭)

3 調査内容 令和4年1月27日提出の改善計画書実施状況の確認

4 対応者 管理責任者 [REDACTED]

5 調査結果

【安全対策マニュアルを遵守するための対策(従業員教育等)について】

- R4.4.14 那須サファリパーク 9名、那須ワールドモンキーパーク 2名の新人に対し、各種マニュアルや法令等に関する教育を行い、欠席者には別日で実施した。
- マニュアルどおりの動きができているかについて、日々確認は班長が、3カ月ごとの確認は管理者が行うが、現在は管理者が班長を兼務していることから、いずれはこれらを切り分ける予定である。
- 安全衛生教育研修は R4.2.9 那須どうぶつ王国 [REDACTED]園長を講師に招いて開催した。

- ・4月には那須どうぶつ王国の新トラ舎を見学時に管理方法等の説明をもらい、1月に発生した事故原因について再考するきっかけになったと従業員は感じている。
- ・緊急時（猛獣脱出）訓練を3月に実施した。
- ・次回は6月16日に新人も一緒にライオンがふれあい広場に出てしまった想定で、訓練を実施する。

【ヒューマンエラーの発生防止に効果的な対策について】

- ・獣舎内カメラにて動物の出舎前、入舎後に管理者による動物の所在確認を行う。
- ・動物の入舎時、出舎時のカウントチェック（動物の所在確認）、カギチェック、扉チェックを声出し及び指さし確認を行いながら係員2名が行い記録に残す。
- ・ヒヤリハット事例収集のため、専用用紙を作成した。現場班長が当日中に班員に確認しており、改善策も検討する。月に [] 件集まる。
- ・朝礼等で情報共有することで、何げない内容も他班での気づきにつながることがある。
- ・安全委員会は月ごとにまとめてカテゴリ分けをして情報共有に努める。

7 今後の予定

改善計画に則り対策が実施されていると思われる。当該施設は過去にも同様の事故が発生しており、ソフト面での対策の継続が重要であると思われることから、今後も定期的に確認を行うこととする。

2022年度 (株) 東北サファリーパーク那須支店 新人研修 開催内容

開催日時：2022年4月14日(木) 13:00～16:00

場 所：那須サファリパーク レストラン2F

参 加 者：

[REDACTED] *5/21に実施

配布資料：

- ・ 飼育職員研修資料
- ・ 猛獣等脱出対策マニュアル（令和4年版）
- ・ 緊急対策組織図
- ・ 飼育手順マニュアル（那須サファリパーク特定動物対象のもの）
- ・ 動物園に係わる法令について（ppt印刷資料）

実施内容

- ・ 当社の歴史について [REDACTED]
- ・ 動物に関する基礎知識 [REDACTED]
- ・ 動物園飼育員の一日について [REDACTED]

飼育職員研修資料。飼育員の1日の仕事流れ、心構え、動物および道具の取扱について講義。例年は、時間の都合で割愛していたところもあったが、今回は危険動物の頁についても事故事例を交えて説明。

- ・ 猛獣等脱出マニュアルおよび飼育手順マニュアルについての説明 [REDACTED]
各マニュアルの意義および内容を説明
6月に那須サファリパーク内で実際に訓練を実施する旨の告知
飼育業務を安全に行う為の心構えについて再度注意喚起
- ・ 動物園に係わる法令について [REDACTED]
ワシントン条約、特定動物、特定外来生物について

- * 那須サファリパークについては6/16に緊急時訓練の実施を予定。
- * 欠席者については後日別途で研修を実施。
- * 園内および園外の園館で過去に起きた事故事例の周知については、新規採用者ではなく、既に勤務している者を対象に別途安全委員会で行う予定。